



2020年3月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で2ヵ月ぶりに減、積込量は16ヵ月連続減、取卸量は5ヵ月ぶりに減

概要

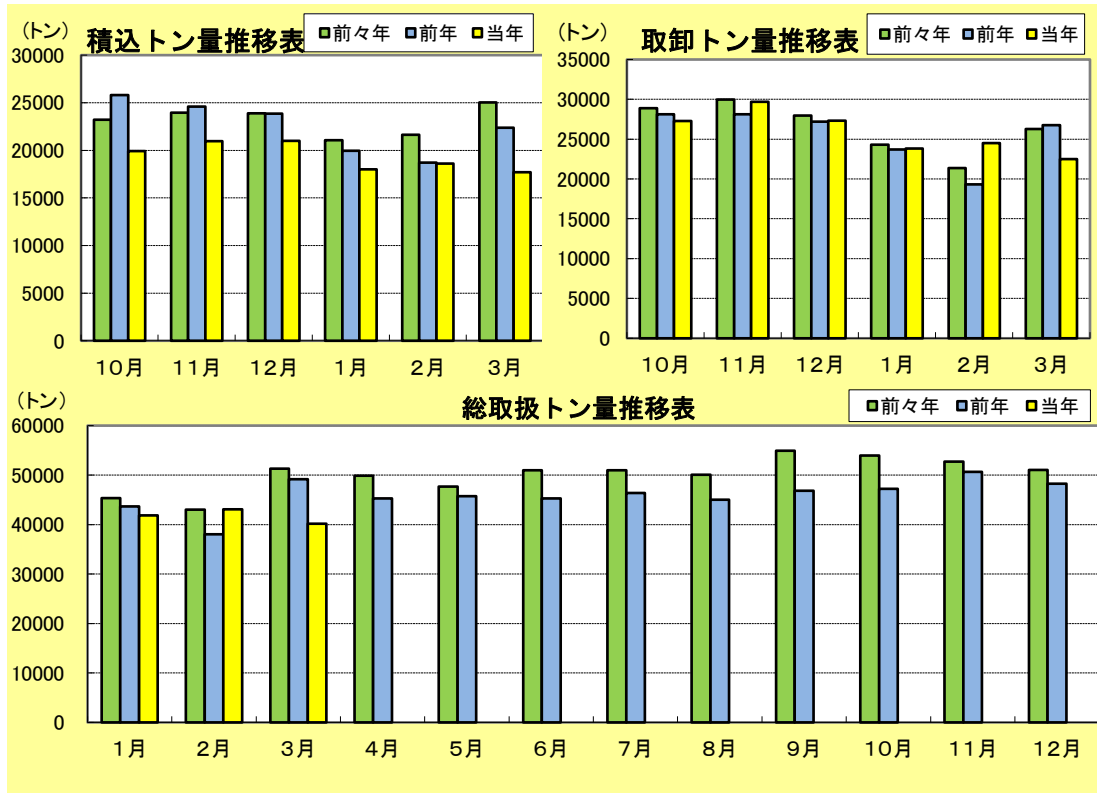
2020年3月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 40,180トン(前年同月比 18.3%減)

積込量 17,699トン(同 20.9%減)

取卸量 22,481トン(同 16.0%減)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量が2ヵ月ぶりにマイナス、積込量は16ヵ月連続でマイナス、取卸量は5ヵ月ぶりにマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(Tel050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出货量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 862トン(前年同月比 29.7%減、シェア 9.1%)

その他地域通関 8,622トン(同 32.3%減、同 90.9%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は2ヵ月ぶりに、その他地域通関は15ヵ月連続でマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 6,856トン(前年同月比 19.9%減、シェア 48.3%)

その他地域通関 7,343トン(同 4.6%減、同 51.7%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、2ヵ月ぶりにマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 8,215トン(前年同月比 2.5%減)

取卸量 8,282トン(同 21.3%減)

となり、前年同月比で見ると、積込量は7ヵ月ぶりにマイナス、取卸量は8ヵ月ぶりにマイナスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年3月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,503トン(前年同月比 3.7%増、シェア 21.9%)

ドライ貨物 5,353トン(同 24.7%減、同 78.1%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物14.1%(同30.5%減)、果物16.2%(同27.3%減)、野菜等49.3%(同80.1%増)、植物(切花等)10.8%(同27.4%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年3月			2019年3月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	6,856	80.1%	100.0%	8,555	103.5%	100.0%
生鮮	1,503	103.7%	21.9%	1,449	113.3%	16.9%
ドライ	5,353	75.3%	78.1%	7,106	101.8%	83.1%